事業番号	05 02 09	事務事業シート(25年度実施事業分)	<u> </u>	予算要求 [	]予算案	■点検	
事業名	夕陞纸	カ働による左之チール医療を担えたせ会は東米	担	部局		健康福祉部	部
尹未石	多概性	多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業		課∙室		医療推進	果
総合	プロジェクト	4-4-1 健康づくり・医療充実プロジェクト	当課	E-mail	<u>iryo@</u>	pref.naga	no.lg.jp
5か年	施策の総合的原	R 目 6-1 健康で長生きできる地域づくり					
計画	地外で大い古口が	4 医療施策の充実	3	実施期間	H24	~	H25

		_	Inm	
1	事業	$\boldsymbol{\sigma}$	ᄴ	曲
	<b>#</b> **	נט	ИЫA.	╼

目指す姿 在宅療養を希望する患者が、できるだけ住み慣れた場所で療養生活を続けれらるよう、医療と介護が連携したサポートを受けることが できる体制の構築を目指す。

現状

医療と介護の連携が十分でない。

県が関与 する理由 県関与の必要性あり

【左記の説明、根拠法令等】

厚生労働省委託事業「多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業委託費交付要 綱」

県民との協働による実施: 困難

## ① 成果目標

## 成果目標 事業内容

事業内容

国の委託事業を活用し、在宅医療に係る地域リーダー(平成24年度に県が市町村単位で養成)が中心となり、医療と介護関係者が 連携して、在宅療養患者への医療提供や介護支援を効率的・効果的に実施できる体制を構築する。

平成25年度はモデル的に4市町村で実施し(4ブロック毎に1市町村)、その効果を検証して次年度以降、更なる展開を図る。 実施市町村数:4市町村、研修参加者数:80名 (1市町村×20名)

② 事業内容

(単位:千円)

~	5 T/N110					,	
	項目	実施方法	H25事業実績		H25		H26
	次口   大肥ガム   120			(当初)	(決算)	(当初)	
	多職種協働による在宅チー ム医療を担う人材育成事業	直接	長野県在宅医療推進全体会議の開催		2,128	1,912	0
ì				合計	2,128	1,912	0

		区 分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	_	前 年 度 繰 越				
	予算	当初予算	0	1,938	2,128	0
事	額	補正予算				
業	í	合 計 (A)	0	1,938	2,128	0
~		国庫支出金		1,938	2,128	
⊐	Aの					
7	財源	その他(繰入金)				
ス		一 般 財 源	0	0	0	0
7		決 算 額(B)	0	1,255	1,912	
	概	算 職 員 数 (人)		0.05	0.05	
	人件	·費│ 概 算 人 件 費(C)	0	413	413	
		概 算 事 業 費(B(A)+C)	0	1,668	2,325	0

	成果目標の達成状況						
項目	H24末 (実績)	H 2 5			H26		
7月		目標	成果	達成状況	目標		
実施市町村 数	_	4市町村	3	未達成	J		
研修参加者 数	_	80名	250名	達成	J		

目標に対 する成果 の状況

・地域医療再生事業で行う「地域リーダーによる多職種の顔の見える関係づくりの構築」により行う研修の開催により、長野県在宅医療推 進全体会議を開催し、成果目標を上回る参加者が出席し、在宅医療の推進を図った。 ・実施市町村に関しては、継続的に事業支援ができるよう地域医療再生基金(三次分)を活用し、在宅医療の推進を図った(9月補正予

算措置)。

## 今後の事業の方向性

今後、事
業をどのよ
うにしてい
きたいか。

■ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 □ 事業を現行どおり実施

・H26年度以降は新たな財政支援制度を活用して、医療と介護の連携を図っていく